

PRESS RELEASE



2022年10月26日
代表取締役社長 則安 盛久

子どもの虐待をなくしたい！ 全国200か所以上に巨大なオレンジリボンマークを掲示！ 縦5.4m・横1.8mの現場養生シートに

賃貸住宅のリフォーム・リノベーションを行う株式会社朝日リボン(大阪府大阪市 代表取締役：則安盛久)は、認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワークが推進する「子ども虐待防止オレンジリボン運動」に賛同し、集合住宅などの改修工事現場で使用する養生シートに、大きなオレンジリボンマークを掲示して周知活動を行っています。その数は、2022年3月に活動を開始して以来、全国で200か所以上に上ります。

全国の現場養生シートに掲げる大きなオレンジリボン(子ども虐待防止運動マーク)



子ども虐待防止運動に取り組む理由

私たちが子ども虐待防止運動に取り組むのは、企業理念の『おもんぱかる心を通して笑顔のある暮らしを実現していく』という行動指針を実践するためです。

リフォーム工事で住まいを快適にすることが私たちの仕事ですが、表面的にきれいにするだけではなく、何よりそこに住む人に笑顔のある暮らしを送ってもらうことを目指しています。子ども虐待防止対策は、国や地域社会から寄せられる大きな声であり、その期待に応えることは私たちの企業理念に重なると考えています。

また、子どもの虐待件数は毎年過去最多を更新しており、児童相談所に寄せられる相談件数もこの30年で150倍以上に増加しています。社員の中には、子どもを持つ親から孫を持つおじいちゃん、これからパパ・ママになる社員や新卒の若い社員もいることから、社内でも運動への「共感の輪」が広がっています。

朝日リビングだからこそできる子ども虐待防止運動

私たちは、集合住宅を中心に年間6,500件以上の工事を手掛けております。工事中は、長期間にわたって居住者や近隣の住人と接することになりますので、効果的に子ども虐待防止運動を周知できるのではないかと考え実践しています。

【子ども虐待防止運動周知の具体的な取り組み】

- ・縦5.4m、横1.8mの現場養生シートで本運動を街の人に周知する
- ・入居者や近隣の方々に配布する工事案内のチラシで本運動を啓発する
- ・オレンジリボンマークを掲げた現場の写真を使ったポスターを作成し、社員への浸透を促す

“おもんぱかる”気持ちを大切に、相手の目線や気持ちに立てる寛容な社会を目指して、街に暮らす人々と一丸となって取り組んでいきたいです。

[朝日リビングの「子ども虐待防止オレンジリボン運動」WEBサイト](#)

【株式会社朝日リビングとは】

昭和 53 年創業。全国 23拠点に展開し、賃貸住宅をはじめ、一般住宅、テナントビル、医療施設など、企画から施工・アフターまで行う総合リフォーム会社。特に賃貸物件のリノベーションを得意とする。

【このリリースに関するお問い合わせ】

株式会社朝日リビング

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館17階

TEL: 03-3284-1555 受付時間: 10:00~18:00 (土日祝休み)

担当: コーポレートコミュニケーション部 政岡(まさおか) masaoka-h@asahiliving.co.jp